



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題

「一つとなる力」 "The Power of One"

アジア地域会長主題

「一つとなる力」 "The Power of One"

スローガン

「夢見るアジア、愛するアジア」 "Dreaming Asia, Loving Asia"

西日本区理事主題

「すべてのいのちを大切に—いのち・平和・環境—」

"Love & Care for All the Living Things—Life, Peace, Environment—"

中部部長主題

「ワイスの理念を胸に自信を持って活動しよう」

金沢犀川クラブ会長主題

「基本を踏まえて、もっと楽しく」

"Let's return to our beginning and enjoy volunteering again"

会長：三谷信三 副会長：川村孝治 書記：北肇夫 会計：高木啓一 直前会長：平口哲夫

今月の聖句：あなたの口を開いて弁護せよ ものを言えない人を 犠牲になっている人の訴えを。

しんげん
箴言 31. 8

2009年9月強調月間

Menette

メネット主導でメンとメネットが楽しく参加できるような例会を企画し親睦を深めましょう。メネットの少ないクラブはお友達を誘って参加することを心がけましょう。

森 愛子 メネット事業主任

☆☆☆ 9月第一例会案内☆☆☆

日 時：9月 10 日(木) 19:00～21:00
場 所：兼六城下町 “ホテル兼六” 2階「時雨の間」
会 費：2,500 円 (会員不要)
司 会 司会者：澤瀬君
開会・点鐘：三谷会長
ワイズソング：一同
今月の聖句：司会者
食前の感謝：平口君
——会 食——
卓 話「環境問題と省エネルギーについて」：橋本 忠 氏
事業委員報告：各委員
ニコニコタイム：高木君
閉会・点鐘：三谷会長
*新年度上期会費をご納入ください。
*使用済み切手をご持参ください。

☆☆☆ 8月例会報告☆☆☆

[第一例会]

日 時：8月 13 日(木) 19:00～21:00

場 所：兼六城下町 “ホテル兼” 2階「時雨の間」

卓 話：「英國庭園めぐり」

出席者：川村君・北君・作田君・澤瀬君・高木君
平口君・三谷君(犀川ケン)、数澤君(金沢ケン)
福塚さん(卓話者)、中越さん・中本さん(ゲスト)

[第二例会]

日 時：8月 27 日(木) 19:00～22:00

場 所：金沢 YMCA

出席者：川村君、北君、澤瀬君、高木君、平口君、
三谷君

第 13 回中部評議会・中部部会

日 時：9月 6 日(日) 12:00～

場 所：名鉄ニューグランド ホテル(名古屋)

参加予定者：北君、澤瀬君、三谷君

今月のハッピーバースデイ：

作田君 9月 29 日、作田メネット 9月 25 日

10月の当番 司会：高木君、準備：川村君

当クラブ	8月出席者	8月出席率	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メン 7名	100%	前年度継越 1,711g	8月分 8,205円
広義会員 0名	メネット 0名		8月分切手 0g	
	ビジター 1名	メイキャップ 0名	今年度累計	
	ゲスト 3名		切 手 100g	
合計 7名	11名	100%	現 金 0円	
			合計 1,811g	累計 13,705円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

8月第一例会卓話“英國庭園めぐり～庭園デザインとハンギングバスケット～”を拝聴して

作田健意

8月13日(木)19:00～21:0、兼六城下町“ホテル兼六”で8月第一例会が開催された。福塚理恵氏の卓話「英國の庭園めぐり」を聴くまで、イギリスのガーデニングがこんなに人気があつて街の隅々に行き届いているとは知らなかつた。

私が住んでいる所は、山間部で前も後も自然の庭のように野草や小さな野花に囲まれているので、ガーデニングという感じはまったくしなかつたが、福塚氏のお話を伺い、田舎でもガーデニングが人々の気持ちを和やかにしてくれることを知り、とても参考になつた。

卓話要旨:庭園デザインやハンギングバスケットを詳しく知りたいと思い、英國イングリッシュガーデンを一人旅しました。デジカメで撮影した映像をお見せしながらイングリッシュガーデンの歴史とその事例(英國中央部コッソウルズ地方～ロンドン郊外)を紹介いたします。実際に巡っているような感じで楽しみながら日頃の疲れやストレスを癒していただければ幸いです。

講師プロフィール:ふくづか・りえ。富山市生まれ、内灘町に在住。昭和女子大学短期大学部国文学科卒。英国王立園芸協会認定講師、北國新聞文化センター寄せ植え教室講師、寄せ植え教室“Fairy(フェアリー)”主宰、いしかわ緑と花のまちづくり推進員、石川県日英協会会員、ほか多数。2005年“国際バラとガーデニングショー”ハンギングバスケット部門入賞、2008年全国花いっぱい金沢大会実行委員として、金沢駅前沿道ハンギングバスケットを担当。

金沢市公園等里親事業合意書の取り交わし式に出席して

北 肇夫

8月28日(金)16:00～16:30 金沢市役所会議室で表題の取り交わし式が開催されました。出席者は、市側から都市整備局長、緑と花の課長をはじめとする市職員が出席し、里親5団体や報道機関などの立会いの下、合意書が取り交わされました。当クラブからは北地域奉仕・環境事業委員長が出席しました。

この里親事業は、2007年度に始まり、すでに14団体が活動をしています。今後、市の支援を受けながら地域の清掃や除草、公園などの病虫害の発生の連絡などに取り組むことになっています。

当クラブでは、これまで新桜坂緑地(W坂)の清掃活動を金沢市青少年団体連絡協議会(略称:青団連)の活動に協賛する形で10年前から取り組んできました。この里親事業は、自主的なボランティア活動で、里親になることを希望する団体が活動区域や方法を届け出ることになっています。一方、市からのサポート内容は、①必要な物品や用具の支給または貸与、②里親活動で収集したゴミの回収、③その他必要と認められる事項などが挙げられています。

当クラブの活動区域である新桜坂緑地は、寺町台地と犀川桜橋を階段で結ぶ、通勤通学や観光客など通行者の多いところです。また、作家 井上 靖の『北

の海』に登場し、坂の途中にはその文学碑が設置され、観光スポットにもなっています。また、この上段園地(テラス)からは、日本海の遠望、金沢の繁華街や市街地、金沢城公園の眺望、眼下に犀川、桜橋、犀川緑地の桜並木などが楽しめ、夜間にはネオンで彩られた町並みを堪能できます。

これらの活動は、当クラブの地域奉仕・環境事業として、背伸びせず、息の長い取り組みになればと思います。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

『はずむ会話へ 聴き上手のコツ』を読んで

平口哲夫

表記の本(杉本泰夫著、NHK出版)を読むことにしたきっかけは、専門外ではあるが、「朗読と作文」という授業を勤務先で担当することにした際、中学生のときの演劇部の経験だけでは心もないと NHK 話しことば通信添削講座「日本語センターの朗読入門」を受講したことにある。そのテキストに NHK 放送研修センター日本語センター刊行の『あなたを磨く話ことば』(全8巻)の広告が掲載されており、表記の本はその第5巻に相当するのだが、それはいずれ読むことで、まずは授業に直接関係する第2巻『現代文の朗読術入門』(杉沢陽太郎著)を参考図書として購入した。

以前から、家庭にせよ、職場にせよ、クラブにせよ、自分も含めて会話のあり方に問題があるのではないかと思っていたので、「朗読と作文」の授業が軌道に乗ったころ、表記の本を購入することにした。インターネットで検索したところ、新刊本を扱う書店では在庫なしということなので、Amazon の通販で中古品を購入した。中古品といっても新品同様であった。2000年刊行の本がもう在庫なしというのは、かなり多くの読者を得ている、言い換えれば会話のあり方に問題を感じている人が多いということかと思う。

本書最後の第4章には“はずむ会話へ～大きな耳と十四の心”で聴こう”という表題が付けられている。以下に「十四の心」を掲げておく。

1. 意味ある相づちを打とう
2. 相づちにひと言添えよう
3. 最後まで聴こう
4. 早合点して、話の腰を折らない
5. 確認をとって明確化しよう
6. リピートして心の意味を探ろう
7. 気持ちをこめたことばを大切にしよう
8. 相手の話の中から訊こう
9. 頭に描きながら聴いて、訊こう
10. 心を開くオープンな質問をしよう
11. 横に座って、肩を組もう(注:そういう気持ちで)
12. 相手も認め、自分も認めよう(注:互いに現状を認めてから比較する)
13. 目でも聴こう
14. 目にも伝えよう

この章の最後を飾る第4節は“いい聴き手がいい人間関係”を育てる”です。自分も「聴き上手」にならないといけないと、大いに反省した次第です。

金沢 YMCA のホームページ

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>